

平成30年度

住民・議会 意見交換会報告書

地区名	月 日	会 場	参加者	議 員（先頭が班長）
犬川	8月20日	犬川地区交流センター	10人	遠藤章一、金子一郎、齊藤修一、高梨勇吉、神村建二、鈴木幸廣
玉庭	8月20日	玉庭地区交流センター	14人	加藤俊一、佐々木賢一、淀秀夫、斉藤智志、橋本欣一、鈴木清左衛門、伊藤進、伊藤寿郎
東沢	8月21日	東沢活性化センター	13人	遠藤章一、金子一郎、齊藤修一、高梨勇吉、神村建二、鈴木幸廣
吉島	8月21日	吉島地区交流センター	16人	加藤俊一、佐々木賢一、淀秀夫、斉藤智志、橋本欣一、鈴木清左衛門、伊藤進、伊藤寿郎

質疑、要望、意見等で重複するものについてはまとめさせていただきました。

議員が回答できるものについては記載したとおりですが、担当課に照会が必要なものについては、照会して回答を記載しました。

質疑・要望・意見等	質疑への回答・今後の対応等
<p>1、新庁舎建設について</p> <p>建設コスト等</p> <p>○新庁舎建設については、町民に丁寧に説明してほしい。</p> <p>○冷暖房はどうなっているか。</p> <p>○ランニングコストの低減工夫がなされているか。</p> <p>○太陽光発電の採用は。</p> <p>○ATMの設置予定は。</p> <p>○建設費の交付税措置はどうなっているのか。</p> <p>○借入金（起債）の返済計画はどうなっているのか。</p> <p>○基本設計時点での建設費は。</p> <p>○計画した予算は守られるのか。</p>	<p>●町当局では、具体的に説明できる段階になれば、町民に対して説明するとしている。</p> <p>未来創造室 冷暖房は、床ふく射冷暖房方式、電気室空冷ヒートポンプ、ガスヒートポンプを採用し、それぞれのシステムの特性を最大限生かした方式を計画している。また建物の床、壁、屋根は高気密高断熱仕様とし、高断熱複層ガラス等を採用することにより冷暖房負荷軽減と省エネルギーを図る。</p> <p>未来創造室 建築仕様、冷暖房、照明等すべての分野について、インシヤルコスト、ランニングコスト、およびライフサイクルコストが低減できる機械、設備等を採用する。</p> <p>未来創造室 再生可能エネルギーとして太陽光パネルを設置、常用電源として環境負荷を低減する。停電時や発災時には非常用電源として使用する。</p> <p>未来創造室 ATMについては、稼働時間、日数等を考慮し想定していない。敷地内への設置については、今後金融機関の意向等を踏まえ実施設計で検討する。</p> <p>●庁舎本体工事費の22・5%が交付税措置となる。</p> <p>●5年据置25年償還としている。1年約1億円の返済となる。</p> <p>●全体で36億1300万円を超えないよう求めている。</p> <p>未来創造室 基本設計時点で、建築工事費、外構工事費を合わせると、24億6708万円となった。そのほか用地費、造成費、設計費が</p>

質疑・要望・意見	質疑への回答・今後の対応等
<p>○予定地の地盤が悪いと聞いたが、予算の増額はあるのか。</p> <p>○庁舎建設により、生活基盤の整備に影響はないか。道路の補修などができなくなるのではないか。</p> <p>○新庁舎の窓口案内は人員を配置するのか。</p> <p>○業務上必要な書類の保存はどうするのか。</p> <p>○ペーパーレス化もあるが、書類は紙ベースでしっかり残すべきだ。</p> <p>○選挙の期日前投票所はどこになるのか。</p> <p>○庁舎は機能性を重視し、職員が働きやすいワークライフバランスを考えるべきである。デザイン重視ではない。備品などもリユースできるものがあれば使用する。今から備品台帳を整理すべきである。</p> <p>○現庁舎の跡地利用はどうなるのか。</p> <p>防災</p> <p>○新庁舎は災害の時の避難所になるのか。また近隣の施設との連携はどうなるのか。</p> <p>○防災倉庫の位置は適当か。</p> <p>○発災時には発電機を使用するとしているが、庁舎の何%を賄えるのか。</p>	<p>ある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●予定額を超えないよう求めている。 ●影響がないよう求めている。議会でもチェックしていく。 <ul style="list-style-type: none"> ●総合窓口配置の予定である。 ●保存文書倉庫を設置する予定である。 ●意見として承った。 ●具体的にはまだ検討されていない。 ●貴重な意見であり、今後検討しなければならない。 <ul style="list-style-type: none"> ●跡地利用については、早急に検討するよう町当局に要望している。 <p>未来創造室 町民が一時的に避難できるスペースを確保する。その後防災計画にある避難所に移動していただく。</p> <p>未来創造室 防災倉庫は災害時において必要な資機材等を格納しておく計画で、発災時には資機材等を迅速に搬出入する必要があり、倉庫前には作業空間が必要である。</p> <p>未来創造室 非常用発電機は、燃料補充なしに必要な電源を72時間供給可能としている。</p>

質疑・要望・意見等	質疑へ回答・今後の対応等
<p>喫煙</p> <p>○喫煙場所を風除室の近くに設置してほしい。</p> <p>○喫煙スペースを設ける場合には、喫煙場所を整備すべきである。</p> <p>その他</p> <p>○3階議場の面積は現在の議場と比べて広いのか狭いのか。</p> <p>○狭くするというのは、議員定数も考慮してのことか。</p> <p>○働きやすい職場という観点から、職員の意見聴取は行ったのか。</p> <p>○職員が働きやすい庁舎になっているか。</p> <p>○3階に情報発信コーナーがあるが、コミュニティラジオ局など考えているか。</p> <p>○新庁舎用地について、都市計画審議会は開かれたか。</p> <p>○設計会社は他市町の庁舎の設計を手掛けているか。</p> <p>○優先パーキングエリアを増やしたらどうか。</p> <p>○優先駐車場に雨よけが必要ではないか。</p>	<p>未来創造室 喫煙スペースについては、健康増進法の趣旨を踏まえて、実施設計において検討する。法では役場庁舎は敷地内禁煙とされているが、屋外に受動喫煙が防止された措置をとれば設置できるとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●現在の議場より若干狭い設計となっている。 ●定数だけが理由ではないが、将来を見据えた設計となっている。 ●庁舎建設に係る幹事会があり、十分意見を取り入れた設計となっている。 <p>未来創造室 職員の執務動線と執務室内でのスペースを確保しており、効率的な執務ができるよう配置している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●町や議会の情報などを掲示するコーナーと考えている。ラジオ局は想定していない。 ●白地地域なので、開催の必要がなかった。 ●米沢市内の障がい者支援施設、飯豊町健康福祉センター、県内の学校等を手掛けている。 ●意見として承った。 <p>未来創造室 雨よけを設置する計画である。</p>
<p>2、かわにし森のマルシェについて</p> <p>○法人の経営なのに、なぜ議会が意見を聞くのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●指定管理者である法人の経営に直接関わることはできないが、多額の税金を投入し、運営にも指定管理料を支出している。町民の意見を経営の参考にとできればとの思いでテーマにした。

質疑、要望、意見等	質疑への回答・今後の対応等
<p>○ 税込がどれくらい上がるかを見ていくべき。安楽死を待つ企業になるのではないか。管理運営が適切になされているか。経営会議が開かれているか。フォローアップがなされているか。</p> <p>○ 経理ができるなどの職員育成ができていないか。人材育成が必要である。</p> <p>○ 一つの提案として、買物弱者への生活支援策として移動販売を行ったらどうか。またふるさと納税を一括して扱ったらどうか。</p> <p>○ 指定管理の年限は。経営者が変われば内容も変わるだろう。</p> <p>○ 生産者が意見を言う場所がない。</p> <p>○ 川西ブランドはこれだというものがないのでは。</p> <p>○ 特産といえるむくり鮎の売れ行きが落ちている。販売対策をとってもらえないか。</p> <p>○ むくり鮎の生産量が落ちてきている。後継者を増やしたい。</p> <p>○ むくり鮎は栄養価も高いので、データを付けて販売してはどうか。</p> <p>○ 「雪板」の製造、販売をしている。森林資源の活用に最適ではないか。</p> <p>○ コンサルタントを入れて立ち上げたと思うが、営業時間が短いなど今の状況では大変だ。参画している人は責任感を強く持つべきだ。</p> <p>○ コンビニやスーパーとの競争など、同じ土俵で商売をする意識を真剣に考えるべきである。</p> <p>○ 営業開始から3年目であり、そう簡単に黒字経営にはならない。育てていくことが大事である。生産者・出品者の体制も重要である。</p>	<p>● 町から指定管理料1350万円、補助金300万円が支出されている。議会としては経営には立ち入ることができないが、経営を見ていく立場にある。</p> <p>● 職員の育成は必要である。</p> <p>産業振興課 経理は、税理士に委託している。</p> <p>産業振興課 診療所への出張販売を計画している。移動販売、ふるさと納税産品の一括取り扱いは今後の検討課題であり、会社に伝える。</p> <p>● 指定管理は3年間。町財政からの支出も見て精査が必要。</p> <p>● 生産者は約170人いるが、出荷者協議会の話が進展しないでいる。6次産業拠点施設として、目玉商品を作りたいと思っている。</p> <p>● PRが必要だ。</p> <p>● 提案していく。</p> <p>● 担当課を通し会社に伝える。副町長が社長ということに疑問もあるが、引き受け手がいないという面もある。</p> <p>● 指定管理なので、議会が経営にタッチできない面があるが、今後も注視していく。</p> <p>● 委託販売で商品が売れ残れば生産者が引き取るシステムだが、作ってほしいと頼んでいる以上は、責任を持って買い取る方式等も検討</p>

質疑・要望・意見等	質疑への回答・今後の対応等
<p>経営者についても考えなければならない。</p> <p>○町民の利用者が少ない。町民挙げて協力する必要がある。</p> <p>○副町長が社長になった経緯を聞きたい。</p> <p>○指定管理料、補助金含めて1650万円を加えて利益が300万円程度か。</p> <p>○年間売上高のうち、6次産業化の成果はどれくらいか。</p> <p>○経営者を育てるといって、実績はどうか。また新規加入する生産者はいるか。</p> <p>○冬期間の集客が少ない。休館にしたらどうか。</p> <p>○商品の品ぞろえが少なく、買うものがない。季節ごとの商品も少ない。</p> <p>○朝市を開催してはどうか。</p> <p>3、その他</p> <p>○380haの町有林が放置されているのではないか。かつて玉庭小学校建設のおりには町有林の木を売って学校を建設した。間伐材を使える仕組みを作れないか。森林の有効活用を促したい。</p> <p>○サル被害がひどい。小学校の登下校が保護者の送迎となった。この場合スクールバスの利用ができないか。</p>	<p>する必要がある。</p> <p>●意見として承った。</p> <p>●民間から社長の人選を行ったが、最終的に副町長が就任したと聞く。議会では副町長が社長ということに問題があると指摘してきた。なかなか後継の社長の人選ができない。</p> <p>●委託販売なので、黒字は当然であるが、利益が少ない。</p> <p>産業振興課 6次産業化支援事業補助金を受け商品化されたもので、マルシェで販売しているものは、H28で15件約1370万円、H29で18件（継続が15件、新規3件）1240万円となっている。マルシェ委託販売額の20%弱を占めている。</p> <p>●会社の判断による。</p> <p>●担当課を通し会社に伝える。</p> <p>●担当課を通し会社に伝える。</p> <p>●木材価格の低迷で森林資源が利用されないでいる。玉庭地区で里山再生事業に取り組んで頂いている。町有林の経営は経営計画協議会により協議されており、事業は森林組合に委託されている。間伐材の利用等は今後の課題である。</p> <p>●サル被害対策について、野菜等は電気柵での対応を考えている。今後こどもの登下校のスクールバス利用を要望していく。</p>

質疑・要望・意見等	質疑への回答・今後の対応等
<p>○国の施策として、地域林政アドバイザー制度があるが、川西町では取り組んでいない。山のプロフェッショナルを育てる必要性があるのではないか。</p> <p>○小中学校の運動着はどこで決めているのか。価格が高すぎる。</p> <p>○国道287号米沢川西バイパス（上桐原～時田）の進捗状況は。</p> <p>○新幹線の利活用を考えると、高島町との連携が必要。玄関口として吉島の整備が必要である。ソフト面は十分だがハード面がまだまだである。ハード面の整備をコミュニティビジネスで行ったらどうか。</p> <p>○高校通学の交通が不便。親が送迎するとなると選択肢が限られてくる。子どもが安心して通学できる定住対策はないか。</p> <p>○若者の定住促進には企業誘致が欠かせないが、必要な予算が取られていないのでは。積極的な誘致に取り組んでほしい。</p> <p>○ふるさと納税の実績は。</p> <p>○東沢小学校の跡地利用を考えているが、これといったものがあれば情報提供をお願いしたい。</p> <p>○最近の異常気象で局地的な大雨などの災害が起きている。本町でも危険箇所の点検が必要ではないか。</p>	<p>農地林務課 来年度、地域林政に役立てるため、森林整備等に関して一定の知識を持つ林業技術者「地域林政アドバイザー」を町が雇用する予定である。</p> <p>●学校、教育委員会が決めている。議会ではH28政策提言で運動着の無償化を取り上げている。医療費の無料化は高校生まで実現したが、制服や運動着は進展していない。</p> <p>●測量が行われている。着実に進展している。</p> <p>地域整備課 土木事業のコミュニティビジネスは事故が起きた際の問題等があり、今後さらに検討を要する課題である。</p> <p>●交通弱者対策は重要である。定住自立圏構想の中で、広域公共交通について協議することになっている。</p> <p>●当初予算では10万程度の旅費が措置されている。必要があれば補正予算で対応するとしている。</p> <p>未来づくり課 H29年度実績7457万円、H30年度7月まで1992万円、年度見込み7000万円。</p> <p>●要望として承った。</p> <p>●貴重な意見であり、町当局に伝える。</p>